



## クラスの様子【6月号】

ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『他者と触れ合い、関わることの楽しさを感じていく。』

新年度がスタートし、2ヶ月があつという間に経ちました。5月には、りすぐみに2人の新しいお友達が仲間に加わり、ひよこ組6名・りすぐみ21名となりました。まだまだ不安や寂しさから泣いてしまう姿もありますが、少しずつ生活リズムもついてきて好きな場所で好きなおもちゃを選んで遊ぶことができるようになってきました。集まりで「やさいのうた」が始まるととっても上手に保育士の真似をしています。ひよこ組のお友達もりすぐみさんの姿を見ているので、曲が流れてくるとからだを揺らしたり手をたたいたり楽しんでする姿がありとっても可愛らしいです。遊びの中でも大きい子が小さい子をぎゅーとしたり、おもちゃを渡してあげたり、反対に小さい子が大きい子の姿をじーっと見て真似しようとしたり、お互いが刺激を受け合っていて、まだ生まれてまもない子ども達ですが集団の中で色んなことを見て学んで吸収しているのだなと改めて感じました。6月からは、ひよこ組に新たに2人のお友達が仲間に加わり、ますます賑やかなクラスになります。0, 1歳児が一緒に空間で過ごすことで心もからだもどんどん成長して行ってほしいなと思います。(ゆい)



うさぎくみ 今月の目標

『できることを自分でしようとする。』

5月は気温差も激しく、体調管理が難しい気候となりましたが、子どもたちは変わらず毎日元気いっぱい過ごしています。朝の身辺整理を保護者の方と離れて行うようになり、はじめは保育士がカバンの中の荷物を一つ一つ手渡して一緒に行っていましたが、今では自分でカバンから荷物を出し自分でしようとする子が増えてきました。困ったときには「せんせ〜」「して!」と助けを求めることもできるようになってきました。できた!をたくさん感じる瞬間が増えてきたこともあり、排泄時のズボンやおむつの着脱も自分でやってみよう!とする子も増えてきました。おしりマットを敷き、ズボン・おむつを脱いで、穿いて、、難しいこともまだまだたくさんありますが、みんなそれぞれ自分のペースで頑張っています。これからも子どもたちのやってみよう!という気持ちを大切にできた!を一緒に喜びながら、できることを少しずつ増やしていけるといいなと思います。(倉田)



以上児 今月の目標

『自然に触れる中で様々な発見をする喜びを感じたり、興味を持つ。』

ゴールデンウィーク明けに、年長児がミニトマトの苗を植えました。このミニトマトは年長児だけでなく、選択活動の中に水やりや観察を取り入れ、異年齢児クラスのみんなで育てていきます。先日、選択活動で“不思議探し”を選んだグループでトマトの畑を見に行き、不思議な事、知りたい事を子ども達に発表してもらいました。年長児の女の子が「一本だけしおれとる苗がある」と気付き、保育士が「なんでだと思う?」と聞くと「水が足りやんから」「水をあげすぎたから」「病気だから?」と色んな意見が出ました。さっそくその日にSTEMコーナーに置いてある図鑑で調べる子ども達の姿がありました。翌日に、もう一度畑に行くとその苗はさらにしおれていて、苗が切れてしまっていました。畑の管理をしてくれている職員に「この苗は、きっと根切り虫にやられてしまったんだよ」と教えてもらい、子ども達は残念そうにしたり、「悪い虫やな」と言う子もいましたが、植物を育てていく中で、すくすくと成長していく過程も楽しみですが、こうして悲しい思いをする事も、その分学んだり考えたりする大切な経験になったと思います。又ミニトマトの実は、赤になるまでどう変化していくのかをグループのみんなで話し合いをし、8種類の色を絵の具で作成成長過程の色の変化の順に並べてみました。「ピンクのトマトなんてないよな?」「あるよ!赤の前はピンクやで」と意見がぶつかる様子もありましたが、みんなの意見を聞くことで自分と同じ考えがある事や、自分と違う意見がある事を知り、共感したり考えが変わったりする姿もありました。これからもこうして不思議な事、知りたいなと思う事で、好奇心や探求心が育っていくといいなと思います。(坂)

